

報道関係者各位

2022年12月26日 配信 No.2022-32
立命館アジア太平洋大学 (APU)

2023年1月の行事予定・冬期休暇のお知らせ

1月の行事予定

立命館アジア太平洋大学（大分県別府市、学長：出口治明、APU）が1月に実施するイベント情報をお知らせします。すべてご取材いただけますので、ぜひご検討ください。

1. RITMUNC（リットマンシー） 模擬国連大会を開催

日時：1月7日（土）、8日（日）9:00～17:00

場所：立命館アジア太平洋大学

開催言語：英語

概要：学生団体 Ritsumeikan Model United Nations APU 2023 (RITMUNC) が、模擬国連大会を実施します。今回は他大学（現時点では3大学）からも学生が参加予定です。模擬国連とは、実際の国連の会議を模してロールプレイすることで学ぶ活動です。各国大使になりきった参加者は、国際社会の問題解決を目指して、交渉や演説をおこないます。今回は「戦争が絶えない世界におけるSDGs 2030 の国連アジェンダの再調整」をテーマに、学生たちが議論を交わします。

2. SUPPORT FOR SISTERS（サポートフォーシスターズ）

学内トイレ10カ所への「生理用品ステーション」設置開始

日時：1月12日（木）11:00～

場所：立命館アジア太平洋大学

概要：SUPPORT FOR SISTERS (SFS) は、世界中の女性の悩みであるのに公で語られにくい「生理」の課題に向き合い、学生がキャンパス内で簡単に生理用品を手に入れられるよう活動を行う学生団体です。SFSは1月12日より、学生が無料で生理用品を入手できる「生理用品ステーション」を、学内のトイレ10か所に設置します。

3. 本好き集まれ！出口学長と書評サイトHONZレビュアーとの懇談会

日時：1月13日（金）16:10～17:30

場所：立命館アジア太平洋大学 ライブラリー内

概要：「読みたい本が、きっと見つかる！」書評サイト「HONZ」のレビュアー10名が来学。学長の出口もHONZユーザーであり、書評を投稿しているご縁で、今回3度目となるAPUでの学生との懇談会が決定しました（2018年、2019年開催）。登壇者からのおすすめ本の書評、紹介した本についての意見交換、質疑応答を予定。

登壇予定者（50音順）：東えりか氏（書評家、HONZ会員）、足立真穂氏（新潮社、HONZ会員）、稲泉連氏（ノンフィクション作家）、岡ノ谷一夫氏（帝京大学教授）、河合香織氏（ノンフィクション作家）、塩田春香氏（岩波書店、HONZ会員）、清水克行氏（明治大学教授）、刀根明日香氏（HONZ会員）、仲野徹氏（大阪大学名誉教授）、安川修一氏（元住友金属鉱山）

HONZとは：HONZは単なる書評サイトではありません。HONZは読むに値する「おすすめ本」を紹介するサイトです。たまたま手に取った本の感想をまとめたサイトではありません。厳選された読み手が、何冊もの本を読み、そのなかから1冊を選び出して紹介するサイトです。（HONZサイトより抜粋：<https://honz.jp/about>）

参加対象者：APUの在学生

4. 難民写真展「難民という言葉のない世界を創る－時代の断層を超える－」

日時：1月15日（日）10:00～16:00

場所：APUプラザ（〒874-0926 大分県別府市京町11-8）

概要：立命館アジア太平洋大学の学生および有志から構成され、難民問題を切り口として新たな時代を拓くことに果敢に挑戦し続ける団体「難民という言葉のない世界を創る」が、難民に関わる写真作品の展覧会を開催します。

参加対象者：どなたでもご参加いただけます

5. 新年茶会（APU茶道部主催）

日時：1月18日（水）11:30～18:30

場所：立命館アジア太平洋大学 カフェテリア

概要：APU茶道部では国際色豊かな部員たちが、「一期一会」や、おもてなしの精神、礼節を学んでいます。新年茶会では畳敷きの会場で、部員が和抹茶と茶菓子で参加学生をもてなします。また今回は、参加者に道具一式を貸し出し、実際にお茶を立ててもらう体験型の茶会も行う予定です。

参加対象者：APUの在学生

冬期休暇・APUオフィス閉室のお知らせ

APUオフィスは、12月27日（火）～1月5日（木）の間、一斉閉室いたします。

授業は、12月24日（土）～1月9日（月・祝）の間、お休みとなります。

*上記期間は、学生が冬休みのため、学生活動やイベントの実施などが例年減少します。

ご不便をおかけしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。